

課題

〔自分の考え〕

実験

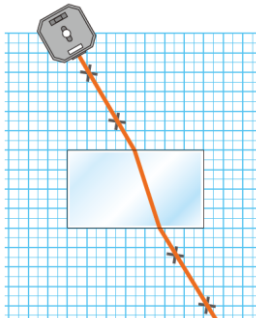
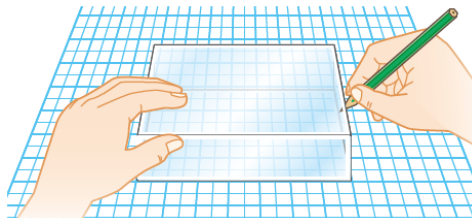
実験2 入射角と屈折角の関係を調べる

〔目的〕 ガラスで光を屈折させて、入射角と屈折角の関係を確かめる。

〔準備〕 □光源装置（スリットつき） □厚みのある透明なガラス（直方体または台形）  
□方眼紙 □分度器 □ものさし

ステップ1 光の道筋を記録する

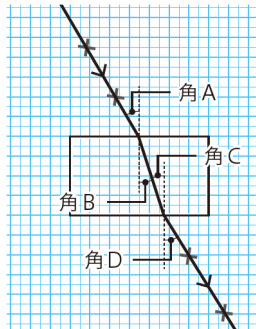
- 1 ガラスを方眼紙の上に置き、形を写し取る。
- 2 右の図のように、光源装置から出た光をガラスに当て、光の道筋を×印で記録する。
  - 光がガラスに当たる前後で2か所ずつ記録する。



・目をいためることがあるので、光源装置の光が直接目に入らないように十分注意する。

ステップ2 角度を調べる

- 3 ガラスを外し、右の図のように線を引く。
- 4 角A～Dをそれぞれ測定する。
- 5 光源装置の位置をさまざまに変えてガラスに光を当て、同様に測定する。



月 日 天気

年 組 番 名前

【結果の記録】

空気中→ガラスの中のとき

角A〔°〕				
角B〔°〕				

ガラスの中→空気中のとき

角C〔°〕				
角D〔°〕				

考察

・入射角Aと屈折角Bの大小関係はどのようなになっているか。

・入射角Cと屈折角Dの大小関係はどのようなになっているか。

〔他の人の考えや意見を記録しよう〕